

# GSP JOURNAL

5月28日、500名以上の生徒が参加し、GSPが盛大に実施されました！



講座No.18 日本の森林を守り、育てる「林業」



## GSPでSDGsを学ぶ

GSPではさまざまな講座が開講されていますがSDGsに対する理解を深めることを目的の一つとして掲げています。この日に開講された講座の中では、日本の森林を守り、育てる「林業」の講座がSDGsを広く学ぶのに適した講座でした。「林業」はSDGsの目標のうち「陸の豊かさも守ろう」に直結するだけではなく、貧困の問題、水の問題、エネルギーの問題やまちづくりの問題にも関わってきます。担当者からは、「林業」を学ぶことで社会の仕組みの大半が見えてくるということをお聞きしました。参加者にとっては、非常に有意義な時間であったと思います。

一方、作業療法士の講座は「すべての人に健康と福祉を」に関わる講座でした。超高齢社会となる現代において、この分野に目を向けている高校生がたくさんいることを嬉しく思っています。誰しもが年を重ね、福祉のお世話になる時がやってきます。自分の力で、直接社会に役に立つことができるのが福祉の道の尊い点です。



講座No.17 作業療法士の仕事と魅力



講座No.8 蕎麦打ち体験①（上段左）

講座No.14 パーソナルカラーを知ろう（上段右）

講座No.7 世界演劇入門①（下段左）

講座No.16 自分色広がる「きものカラーコーディネート」講座（下段右）



## GSPでしかできない経験がある！

### 【GSPを受講した感想】

◆着物には振袖や浴衣以外にも小紋や紬などいろいろな種類があることを知りました。また、石川県には、加賀友禅の他にも蚕の繭から作られた丈夫で艶のある紬の牛首紬、「蟬の羽根」と呼ばれる透け感があり、ひんやり涼しく夏の着物とされている能登上布と言われるものがあると知り、機会があれば見てみたいと思いました。着物の色は、色の重さと温度、鮮やかさでセンスが上がるようになりました。例えば、帯を選ぶ時に着物と近い色にすることで、全体的にまとまり、穏やかになることに比べ、離れた色にすると、メリハリがあって、個性的になるということで、着物だけではなく普段の服のコーディネートにも使えそうだなと思いました。（自分色広がる「きものカラーコーディネート」講座）

◆自分の好きなものを類推して共通点を探し、その中から自分の好きにはどんな要素が含まれ、何

を基準にするのを学んだ。自分の潜在観念が意外と多かったことが分かり驚いた。（自分だけの未来を描く力「クリエイティブ思考」）

◆パッケージのデザインは普段いろいろな場所で見かけるものだけど自分で実際に考案するのはとても難しかったです。ターゲット層を決めてどんな風にアピールするかというのがよく考えられているのを知りました。（パッケージデザイン）



講座No.20 パッケージデザイン